富山県立石動高等学校創立百周年記念事業
募金趣意書

謹啓　初冬の候　貴台には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私たちの母校、そして心のふるさとであります石動高等学校は、令和六年にめでたく創立百周年を迎えます。

本校の源流は、大正十三年、旧石動町公会堂に設置された町立石動実科高等女学校に発し、昭和四年に富山県立石動高等女学校と改称され、その後も幾多の学制・学科の改編を経て今日の発展に至りました。さらに、昭和二十三年に富山県立石動高等学校と改称されました。

すでに卒業生は、一七、五五一名を数え、「自主 誠実 実践」の精神を体現され、あらゆる分野でご活躍のことは同慶の至りであります。

本校同窓会では、会員各位をはじめ地域の法人および篤志家の皆様のご協力を得て、節目ごとの周年事業を重ねて参りました。近くでは、九十周年記念事業において、これまでの事業を継続・発展させていくことを図り、部活動活性化のためのトレーニング施設整備の充実と「国際理解教育および文化・スポーツ事業基金」の充実を図りました。おかげをもちまして、母校の教育活動に大きく寄与できたものと確信いたしております。これもひとえに各位のご協力の賜と改めて感謝申し上げます。

そしてこのたび、創立百周年を迎えるにあたり、これまでの事業を継続・発展させていくことを図り、学習活動活性化のための多目的ホール施設設備の充実と「国際理解教育および文化・スポーツ事業基金」の充実を左記の通り企画いたしました。

つきましては、出費多端の折ではございますが、母校のさらなる発展のため、この趣旨にご賛同いただき、募金活動にご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

謹白

記

一　募金目標額　三、〇〇〇万円

二　募金の使途　多目的ホールの施設設備の充実
「国際理解教育および文化・スポーツ事業基金」の充実

三　募金対象者　富山県立石動高等学校同窓会員並びに法人および一般個人

四　寄付額　一口　一〇、〇〇〇円　（一口に限らず、ご協力をお願いいたします）
第七十一回卒（平成三十年卒）以降の同窓生は、一口　五、〇〇〇円

五　募金期間　令和四年十二月一日～令和五年十二月三十日

六　送金手続き　同封の振込用紙に所要事項をご記入の上、お振り込み下さい。
（所定のコンビニ等専用払込票をご利用ください。）
※二口以上のご寄付をしていただける方は左記の口座へ振込願います。
・北陸銀行石動支店　普通預金　口座番号　六〇六六〇九〇
・石動信用金庫本店　普通預金　口座番号　〇三一一一九〇四
【口座名義】富山県立石動高等学校創立百周年記念事業実行委員会
（専用の振込用紙に必要事項を記入の上、お振込ください。）
※取扱金融機関の本支店での振込の場合には、手数料は受取人が負担します。
事務局所在地　富山県小矢部市西町六番三十三号
富山県立石動高等学校内

七　その他
・振込の領収証をもって寄付金の領収証に替えさせていただきます。
・寄付金については、所得税等の控除対象とはなりません。

令和四年十一月吉日

富山県立石動高等学校創立百周年記念事業実行委員会

顧問　同窓会顧問　石澤義文
顧問　同窓会顧問　野村博司
顧問　同窓会参与　山科睦夫
会長　同窓会長　新明政夫
副会長　同窓会副会長　津田輝雄
副会長　同窓会副会長　尾崎義文
副会長　同窓会副会長　石田義弘
副会長　同窓会副会長　新谷幸子
副会長　同窓会副会長　野澤正幸
副会長　同窓会副会長　道徳敦
副会長　同窓会副会長　清水誠
副会長　ＰＴＡ会長　松井克仁
副会長　教育振興会長　早助昭
副会長　第二十七回卒　渋谷武
副会長　第四十三回卒　本堂政勝